

木野

KINO PRESS.
KYOTO SEIKA UNIVERSITY

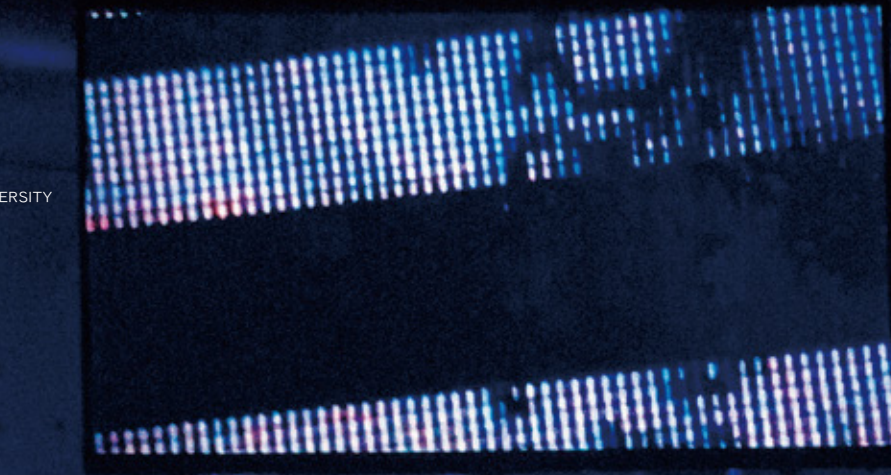
通信

第77号
2021 Dec.

特集

国境を越えて広がる

京都精華大学の学術活動



特集2

「アジア研究国際大会 (ICAS)」開催

卒業生インタビュー

藤原康教さん / 土居直人さん

～ご支援くださる皆様へ～ (ご寄付のお願い)

本学のさらなる教育・研究活動の充実、学生活動の支援のため、温かいご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

● 寄付募集Webサイト

<https://www.kyoto-seika.ac.jp/about/donate>

クレジットカード決済、コンビニ決済、インターネットバンキング決済など、手間の少ない便利な方法をご用意しています。



● リサイクル募金(旧称:古本募金)Webサイト

<https://lp.kishapon.com/seika/>

読み終えられた本やDVDに加え、貴金属、ブランド品、切手、年賀状、商品券などをご提供いただき、その査定換金額を京都精華大学に寄付いただく取組です。

2020年度は、法人・個人あわせて約6,300万円、リサイクル募金で約30万円のご支援をいただきました。2021年度は、法人・個人の皆様からのご寄付が約300万円、リサイクル募金が約15万円となっています(10月末時点)。昨年比で、低調な状況です。本学のめざす「表現で世界を変える」教育・研究活動のために、ぜひ、みなさまにお力添えいただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ

京都精華大学 経営企画グループ 寄付募集担当

E-mail: donation@kyoto-seika.ac.jp

TEL 075-702-5201 FAX 075-702-5391

『木野通信』送付先ご住所等の変更を希望される方は、木野会ホームページの住所変更フォームまたはFAXで変更事項をご連絡ください。

京都精華大学 経営企画グループ 木野会事務局

<https://seikajin.com>

FAX 075-702-5391



表紙の作品

『META-morphose』ミュージックビデオ 2020年度 卒業制作

山口 駿さん

デザイン学部 ビジュアルデザイン学科 デジタルクリエイションコース

4分24秒

この20年余で、ブラウン管テレビは高解像度の液晶画面に置き換わり、折りたたみ式携帯電話はスマートフォンに変化した。粗いドットだったグラフィックは緻密な3DCGがリアルタイムで描写されるようになった。昨今では、拡張現実と呼ばれる画面の境界を突破したコンテンツが台頭する。この作品に登場するオブジェクトはその画面同士が移動するが、その中で形が変化するものもいれば、バグが起こって消滅してしまうものもある。これを“時代による表現の淘汰と進化”のメタファーとして表現した。

京都精華大学

国際文化学部

人文学科

グローバルスタディーズ学科

メディア表現学部

メディア表現学科

芸術学部

造形学科

デザイン学部

イラスト学科

ビジュアルデザイン学科

プロダクトデザイン学科

建築学科

マンガ学部

マンガ学科

アニメーション学科

人文学部

総合人文学科

ポピュラーカルチャー学部

ポピュラーカルチャー学科

人間環境デザインプログラム

大学院

芸術研究科

デザイン研究科

マンガ研究科

人文学研究科

木野通信

KINO PRESS.

木野通信 第77号

2021年12月10日 発行

京都精華大学 広報グループ

〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

TEL 075-702-5197 www.kyoto-seika.ac.jp